

五 軍票ト現地通貨トノ交換比率ノ合理化

緬甸軍票ハ準備・間ニ合ハス此ノ間馬來軍票ヲ使用セシ爲圓以下ノ補助  
貨幣ハ十進法ニアラスシテ交換比率困難ヲ極メ之カ合理化ニ苦心セリ  
市場ニ於テハ常ニ交換比率不適當ノ爲不都合生セルコト多シ

六 印度人金融機關ノ調査並ニ之カ處置

橫暴ヲ極メシ印度人金融機關（「チナイネー」）ノ現況ヲ調査シ不正ノ  
モノハ之ヲ處斷抑制スルニ努メタリ

（四） 中央行政機關ノ設立準備

（一）軍政部ハ計畫並ニ實施ノ大綱ヲ把握シ細部實施ハ緬甸人ヲ主体トスル行  
政機關ヲシテ擔當セシムルノ主義ノ下ニ「ラングーン」入城以來之ヲ擔  
當スヘキ要人ノ選定行政機關ノ組織等ニ付キ檢討シアリタルモ閣部緬甸  
ニ於ケル要人ノ選定ハ一應終リタルヲ以テ中央行政機關設立準備委員會  
ヲ結成セシムルコトトシ「タキン、ミヤ」タキン、トンオク」等ヲ中心ト  
シ緬甸要人選ヲ軍政部ニ招致シ協議ヲ重<sup>概</sup>ネ取<sup>概</sup>ノ大綱並ニ要領ヲ決定スル  
ニ至レリ

(二)時恰ホ「マンダレー」作戦ヲ終了シ北部緬甸ニ在リシ要人運キ福嶺イテ  
軍司令部(在「メイミヨ」)ニ出頭シ來レルヲ以テ此ノ際南北全緬甸  
ノ要人ヲ網羅スルヲ妥當ト認メ六月初旬「ドクター」パーキヲ委員長  
ニ其ノ他ノ要人十數名ヲ委員トスル中央行政機關設立準備委員會ヲ組織  
セシム

右委員會ノ主要ナル任務ハ左ノ如シ

1. 中央行政機關ノ組織及編成並ニ分課業務ノ作長
  2. 政情ノ安定ヲ促進スル爲管理スル各級ノ行政事項ノ緊急處理
  3. 地方行政機關ノ復活特ニ縣知事ノ入選並ニ其ノ配付
  4. 行政機關設置機ニ於ケル諸事項ノ作長
  5. 其他特ニ軍司令官ノ指示スル事項
- 其ノ事務所ハ在「ラングーン」舊政府廳舍内ニ置キ各委員ハ六月中旬  
「ラングーン」ニ集會ヲ終レリ

(三)六月二十日新委員長以下各委員ヲ召集シ第一回北分會議ヲ開議  
シ軍政府ヨリ中央行政機關ノ組織及編成並ニ其ノ配付等ニツキ説明シ

質議應答ヲ重ネ之ヲ可決シ其ノ練ニ副ヒ業務ヲ進展セシムルコトトシテ  
委員會活潑ナル行動ヲ開始シ七月下旬概ネ其ノ準備ヲ完了スルニ  
レ

(五) 中央行政機關ノ設立要綱

中央行政機關ヲ如何ニスヘキヤニテハ「ラングーン」入城以來研究ニ着  
手シ概ネ滿洲國ニ範ヲ深リ總務廳中心ノ行政組織ヲ採用シ行政機關ハ現地  
人ヲ主体トシテ編成シ日本人官吏ハ單ニ指導監督 位置シ配當スルコトト  
セリ

設立要綱ノ概略左ノ如シ

1. 設立ハ八月一日ヲ目標トス

2. 行政府ニ長官ヲ置キ内務、外務、軍政、財務、農務、森林及鑛山、交  
通及灌溉、文教並ニ司法ノ各部ヲ置キ特ニ長官ハ各部長官ノ行政ヲ指  
導監督スルノ權ヲ有スルモノトシ且之カ強力ナル實行ヲ期スル爲長官

3. 官房、情報宣傳局、恩賞局ヲ長官ニ直屬セシム  
行政、全權、旬、一、シヤ、ン、州、府、ニ、邊、境、ノ、未、統、治、區、域、(此等ハ英總督ノ

州府ニ邊境ノ未統治區域(此等ハ英總督ノ